西東京市シルバー人材センター広報紙

シルバー西東京

第 144 号
平成 29 年 1 月 15 日　発行

公益社団法人
西東京市シルバー人材センター
東京都西東京市中町 1-6-8
（保谷東分庁舎内）
TEL.042-425-6611　FAX.042-425-6644
メールアドレス　wtokyo1@sjc.ne.jp
http://www.wtokyo.or.jp/

平成29年を迎えて

当センター名誉会長
西東京市長　丸山　浩一

あけましておめでとうございます。

西東京市シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、新春を健やかにお迎えのことと存じます。

さて、西東京市では、昨年３月に、「健康」応援都市の実現を戦略の基軸とする「西東京市 まち・ひと・しごと 創生総合戦略」を策定いたしました。市民の皆様の心と体の健康はもとより、社会や経済、居住や教育といった生活環境につきましても、健康水準を向上するための要素と捉え、まち全体の「健康」を達成するための取り組みを進めてまいります。

この総合戦略では、「健康・安心・いきいきと暮らせるまちをつくる」を基本目標の一つに掲げ、多世代の活力を活かして、まちを元気にする施策を展開していくこととしております。

少子高齢化、人口減少が進展する中、シニア世代の皆様にこれまでの経験や知識を活かし、ご活躍いただくことが期待されております。活力ある地域づくりに貢献されているシルバー人材センターの役割は、ますます重要になっていくものと考えます。

本市といたしましても、引き続き「いつまでも健康で元気に暮らせるまちづくり」を進めてまいりますので、会員の皆様のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様並びに関係者の皆様のご健勝とご多幸を心から祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

全員参加で前向きに

公益社団法人 西東京市シルバー人材センター
代表理事 会長 渡邊 康生

明けましておめでとうございます。

今年は、改めて会員の皆さん全員の参加を意識した事業運営を進めて参ります。

高年齢者の活躍が期待されている中で、全国的にシルバー人材センターの会員数は低迷しています。当センターも例外ではなく、そのため就業制限による今春の交代では、職種によっては後任を選べない事態も懸念されます。謂わば人材不足の状態で、会員の増強が急務です。

会員の募集については、センターの紹介フェアや広告、チラシの配布など、今年も様々な手法を工夫して参りますが、加えて会員の皆さんの紹介による入会促進に期待したいところです。

一方、就業機会の維持確保についても、会員の皆さんのご尽力が不可欠です。他人（ひと）任せで成果はあげられません。私たちは昨年夏に就業開拓推進チームを立ち上げ、準備検討を進め、行動に移してきました。秋から昨年暮れにかけては、理事全員が分担をしてチームメンバーと一緒に企業、病院、幼稚園等を訪問しました。今年早々には広く全会員に呼びかけて訪問協力員を募集し、次なる展開を図ります。就業開拓には会員の皆さんが参加意識をもって注目し、協力していただきたいのです。

3月には全35班の班長と副班長、6月の定時総会後には理事、監事の全員が任期満了となります。改選に当たり会員全員が、皆さんの意思を示すときです。

ボランティア活動も然りです。何事にも全員が参加する意識をもって、この1年を前向きに、元気に過ごしたいものです。

新年にあたって

常務理事 事務局長 村野 啓二

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、輝かしい新春を健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平成28年9月の厚生労働省の調査で、全国の100歳以上の高齢者が、昨年より4124人増えて過去最多の6万5692人になったと発表されました。46年連続の増加で、医療の進歩などが要因であり今後も増加が続くと考えられています。厚労省は100歳の記念に、これまで純銀製の銀杯（約7600円）を贈ってきましたが、経費節減で合金に銀メッキを施したもの（約3800円）に変えました。対象者が増え続けているため、税金の使い方について改善が求められていたようです。贈呈を始めた1963年度は100歳以上の方は153人だったそうです。

西東京市について調べてみると、100歳以上の人口は9月1日現在で60人（男11人、女49人）でした。ちなみに当センター会員の最高齢者は97歳の女性で、この方も含め90歳以上の会員は6人でした。この方々の中には元気に就業している方もおり、敬意を表せざるをえませんでした。高齢化が進む中、当センターの平均年齢も毎年高くなっているのが現状です。

平成28年は、当センターでは新たな取り組みとして、アスタセンターコートでの活動紹介フェアや理事等による就業開拓活動（企業訪問）などを行いました。このような活動の成果がすぐに出るとは思いませんが、様々な活動を通してセンターのPRを継続して行うことが大切であると考えます。

平成29年は、引き続きこのような活動を行うとともに、仕事を通じて地域との連携を深めながら一層発展することを願い、新年のご挨拶とさせていただきます。

「就業制限」に伴う交代要員の公募

就業期間及び就業年齢制限に伴う交代要員の公募人数が別表の通り145名確定しました。

一方これに対する応募可能会員は、制限該当会員145名、10月末現在の未就業会員323名、市報等スポット就業会員141名、更に11月・12月の新入会員を加えると合計約640名となります。

応募可能会員に対しては、本紙11月15日号掲載スケジュールに沿って、11月28日に公募関係書類の発送を進め、1月6日に公募受付を締切りました。今後は、1月26日～1月31日応募者面接、2月中旬交代要員決定、3月研修を経て4月1日から実施の運びとなります

（事業推進部会）

（別表）

職　　種	公募人数	内　　訳
学校関係	64 名	施設管理 13、交通擁護 35、内外清掃 16
福祉会館保安	3	新町、富士町、ひばりが丘
公共施設清掃	9	福祉会館 2、市民集会所 2、地区会館 2 高齢者施設 2、東伏見コミュニティーセンター
広報掲示板	2	新町 1、柳沢 1
公共施設トイレ清掃	9	保育園 8、地区会館 1
公園維持管理	5	北部ブロック、東部ブロック、南東部ブロック
美化、喫煙マナー指定地域清掃（ポイ捨て）	5	東伏見駅、柳沢駅周辺
公共施設管理	2	老人憩いの家（南町）、消費者センター（住吉町）
放置自転車関係	26	各駅放置自転車 22、同保管所 4
家具リサイクル	1	リサイクルセンター
駐車場管理	5	佐々病院、新井駐車場、多摩六都館
駐輪場管理	10	プレゴ、友輪（ひばりが丘）、ミカド（田無） アグナス（保谷）、アスタ（田無）
運動場管理、清掃	1	芝久保
マンション清掃	1	西原グリーンハイツ
学校清掃（私立）	2	武蔵野大学（新町）
合　　計	145 名	

ねんりん（No. 143 号）

副会長就任にあたって

代表理事
副会長　柳沢　進

シルバー人材センターの皆様、明けましておめでとうございます。平成28年6月17日、定時総会後臨時理事会が開かれ、副会長を命じられ早くも7ヵ月が経過しました。

会員の皆様、理事・監事の皆様、事務局の皆様にはご指導を賜りありがとうございます。副会長の大役を命ぜられ身を引き締めて任務に当たっています。理事、監事、事務局の方と共に基本3ヵ年計画を執行のためには協調、共生、緊密な連携プレーが当センターの発展の基本であると確信しております。会員の皆様のご理解、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

会員の皆様のご多幸とご健勝を祈念いたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。今年もよろしくお願い申し上げます。

平成28年11月・12月 定例理事会報告

11月 21日　12月 25日

平成29年度予算編成詰めへ

委員会・部会から三役に、平成29年度の事業活動と予算案が提出されました。そして12月13日には、三役から各委員会の委員長・部会長にヒヤリングが行われました。

事務局では、これらを精査し、センター全体の事業計画と予算案編成の作業に取り組んでいます。この成案ができた段階で理事会に諮られ、決定される運びとなります。

11月と12月定例理事会の概要を、まとめて報告します。

1．**基本3ヵ年計画の進行管理**について、各委員会でそれぞれ項目ごとに活動状況を検証し1月末までに取りまとめ、理事会はその結果を踏まえ計画最終年である29年度へ反映させていくことになりました。

2．2月6日（月）に開催する**第4回地域班長会議の議題等**について協議しました。

3．**監事による中間監査**が昨年11月15日に実施され、指摘すべき事項はないとの報告を受けました。

4．今春の**就業制限による交代スケジュール**は、順調に進められています。12月14日・15日の交代職種説明会には、102名の会員が出席しました。交代要員の公募は1月6日に締め切りました。

5．12月7日、**市報等配布者研修会**がセンター事業運営室で開催され51名が参加しました。

6．**田無駅踏切見守り**は28年4回目となる12月1日～7日の実施を以て無事終了しました。延150名の会員が参加しました。

7．**東京しごと財団の安全就業パトロール指導員による巡回指導**が、12月2日実施されました。午前「植木剪定」と「リサイクル家具」を現地で巡視され、午後はセンター事業運営室で、調査、相談等ご指導をいただきました。

理事会一同

明るい笑顔の年に！

（役員写真）［別枠は白瀬（監事）］

後列：佐藤、藤倉、大河原（監事）、平田、徳山、海老、山田

中列：長谷川、平山、長尾、菊池、小松、石橋

前列：堀、横内、簾内、渡邊、柳沢、村野　【敬称略】

地域班長の皆さん

北東部・中部圏域の班

西部・南部圏域の班

28年度新規受注契約（4月～11月）

28年4～11月までの新規受注件数は15件、受注金額は年当たり428万5千円です。

当センターのこれまでの顧客対応、諸々のボランティア活動、活動フェア、全戸配布チラシ等による広報活動が評価されたもので、今後も組織一体となってこれ等の活動を継続していく必要があろうと考えています。

主な就業場所

- 保育園の駐車指導（1件民間）
- グランド開放に伴う施設管理（1件公共）
- ビル、マンション、駐車場等の清掃（7件民間）
- 個人宅の家事、生活支援（5件民間）
- 公園、児童遊園の指定管理者制度移行に伴う元請共同事業体からの受注対応

（事業推進部会）

第16回市民文化祭に参加

28年10月29日～31日、当センターは、柳沢公民館の「展示の部」に参加、華工房の作品を中心に、パソコン、習字、華道の各種教室の作品を展示しました。

たくさんの小さなポーチを使い、大きな柿の木を描いた華工房一同の作品には多くの来場者が足を止めて鑑賞していました。また会場では、布ぞうりの講習、パソコン班によるパソコン相談と名刺作成、広報部会の写真パネルによるセンターの活動紹介等も行いました。

平成 28 年の歩み

１月	会員新年会（シチズン時計食堂）
２月	２７年度第４回地域班長会議
３月	新就業会員研修会
	市民向け布ぞうり講習会（エコプラザ）
４月	田無駅踏切ボランティア
	地域合同パトロール
５月	第１回地域班長会議
	統一美化（ごみゼロ）運動
６月	第６回定時総会（こもれびホール）
	就業開拓推進チーム発足
７月	活動紹介フェア（アスタセンターコート）
	ＡＥＤ講習会
	田無駅踏切ボランティア
８月	第２回地域班長会議
	夏休みこども講習会（いちごのポーチ）
９月	活動紹介パネル展（市防災センター）
	会員接遇研修会（保谷庁舎研修室）
	第５地域理事・監事研修会（アスタ市民ホール）
	田無駅踏切ボランティア
	統一美化（ごみゼロ）運動
１０月	学童交通擁護就業会員交通安全講話
	活動紹介フェア（アスタセンターコート）
	地域合同パトロール
	市民向け講習会（毛糸ネックウォーマー）
	第１６回市民文化祭参加（柳沢公民館）
１１月	第３回地域班長会議
	ＡＥＤ講習会
	第１６回市民まつり参加（いこいの森公園）
１２月	就業制限に伴う交代説明会
	市報配布就業者研修会
	田無駅踏切ボランティア

パソコン相談

特集　西東京市シルバー人材センター　各委員会・部会の活動紹介メッセージ

企画総務委員会

総務部会、広報部会、研修部会があります。

総務部会

総務部会を紹介します

会員の皆様は、「総務」と聞いて何を思い浮かべますか？

「何でも屋」「雑用係」「縁の下の力持ち」等のイメージをお持ちではないでしょうか。総務部会は、新年会、市民文化祭、市民まつり、新入会員に携わる他に、企画、組織、計画、総会、班長会議、基本3ヵ年計画の策定と検証など、センターの重要な事業運営に関することを検討し実施する職務を担っています。

その点では民間企業の総務部とは多少異なると思います。

メンバーは、7人で構成され毎月職務に追われている状態です。

部会の重要課題は、会員の増強です。活動紹介フェア、入会説明会の実施、会員による会員の紹介活動の拡充を図っていきたいと思います。

基本3ヵ年計画の執行管理では、第3回地域班長会議で8部署より平成28年度目標の進行状況を発表していただきましたが、年度末にはしっかり検証し、平成29年度の目標を策定したいと思います。

目標達成のため会員皆様のご協力をよろしくお願いします。

（堀　康隆）

総務部会に携わって

総務部会に参加させて頂いて一年半を迎えようとしています。

総務部会の役割は、『魅力あるシルバー人材センターへの実現』をどのように他の部門と連携しながら活動していくかです。

そのためには『To be frank』な雰囲気をベースに、①会員の増強②会員の就業機会拡充に的を絞って論議をして進めてきたと振り返っております。

特に『基本3ヵ年計画』については1年を経過した時点で、遂行状況を検証し、平成28年度以降の目標を設定したことで会員の皆さんには内容が理解しやすくなったものと考えております。

地域班長会議

今後は部会の一員として『就業機会の確保・開拓』をどのように携わって行くべきかを模索しております。

私個人としては孫子の『五徳の精神』で自己実現に向かって努力をさせていただきます。

『五徳の精神』とは、信・智・仁・勇・厳の精神で、更なる『シルバー人材センターの基盤強化』を！

（堤　雄一郎）

新米、総務部会員の仕事

「会員の増強」「就業機会の確保」は、シルバー人材センター永年のテーマで、総務部会でも中心課題です。

毎月1回の会合では、新米部会員だから従来に捉われない発言ができると勝手に自負しております。

新年会・班長会議後の暑気払いの会場設営・後片付け、市民文化祭終了時のパネル撤収作業など、理事の皆さんと共に汗を流しています。

また、毎月の新入会員の面接時には受付事務を持ち回りで担当、市民まつりでのパレード参加など多忙な活動に追われております。

（小沼　武雄）

総務部会メンバー

広報部会

28年の広報部会活動紹介

広報部会は、シルバー事業の理念や仕組みを会員や市民に広く理解していただき、入会促進と受注拡大に繋げていくための様々な普及啓発活動を行っています。

◇ 広報紙「シルバー西東京」の発行
　会員及び関係機関等に配布し、事業活動等の情報を提供

◇ リーフレット・チラシの作成配布
　掲載内容を毎回見直し、市内全戸に配布（年3回：7月・10月・2月）

◇ 活動紹介フェア等の開催
　① 7月と10月延べ7日間、田無アスタセンターコートで活動紹介フェア開催、活動紹介写真展示
　② 9月1か月間、市防災センター6階ロビーで活動紹介写真展開催
　③ 10月3日間、柳沢公民館での市民文化祭に参加し活動紹介写真展示

◇ 市広報紙等への掲載
　市報並びに西東京市WEBに、センターの制度・仕組みや活動紹介フェアなどイベント情報等を随時掲載

◇ 関係機関等との連携強化
　広報紙「シルバー西東京」を田無・保谷庁舎、市民会館など公共施設34か所に布置

◇ ホームページでセンター事業周知
　「シルバー西東京」を掲載、会員募集、就業開拓、イベント情報等を掲載

これからも、創意工夫を凝らして広報活動に努めて参ります。

（佐藤　勝司）

写真パネル作成 ドタバタ劇

昨年7月、会員の増強と受注拡大を目的とした当センターの活動紹介フェアを田無駅前アスタで開催しました。広報部会がパネル作成の依頼を受けたのは3週間前、1年間の全活動をどう展示したらいいのか、編集方法、50～60枚の写真選び、材料の購入とドタバタ劇が始まりました。

パソコンは1台のため、まず3人で候補写真を選別しましたが、就業5年制限で就業者が代わり、着衣が黄色からブルーに変わりと古い写真は使用できず、不足分は部会員が手分けして撮影しました。1週間前に全員で台紙に貼付作業、それに簡単な説明文を入れ完成したのは開催日の3日前でした。

出来上ったパネルを見て、賞味期限切れの写真がなかったか、もっと色々な就業先を紹介したほうが良かったのではないか等反省点も多々ありました。

アスタ、防災センター、市民文化祭等のパネル展を終了し、市民の皆様が当センターを少しでもご理解していただけたらと思っています。部会員が一丸となって奮闘した日々でした。

（古屋貞子）

活動紹介写真展示

広報紙の作成に携わって

こんにちは。会員の皆さん、こちら広報部会です。

何かを宣伝するような口調になってしまいましたが、私たち広報部会は皆さんにいろいろなことを伝達し、西東京市シルバー人材センターの活動を多くの方に知っていただくことが重要な使命だと思っています。

そのツールのひとつが『シルバーニュース』です。年間6回の発行で、制作にあたっては、部会員が会員の皆さん、事務局、その他より記事を集め、写真を撮り、会員の就業先を訪問する等して走り回ります。

その後紙面をにらみながらこの記事はここ、あそこと顔をよせあい頭をひねりながら広報紙の形に整えます。これが**「編集作業」**です。それを原稿と引き合わせ、文字の誤りや不備を調べる**「校正作業」**を行います。その後校正刷り、そして首っ引きの**「二次校正」**それを印刷に回し、完成品を35班及び関係先に配布するための**「仕分け作業」**をします。このような流れで各班長の手により皆さんの手元に届きます。広報部会はこのニュースが少しでも会員の皆さんのお役に立つように、一同張り切っております。

これからも皆さんの積極的なご参加とご協力をよろしくお願いします。

（小池　宏一）

広報部会メンバー

研修部会

研修部会の活動紹介

研修部会は男性6名、女性1名で定期的に新入会員説明会（中旬）、新入会員研修会（上旬）、研修部会（中旬）、他に会員研修として年2回の接遇研修を実施しています。

新年度から新しく就業される会員を対象に不安要因などを払拭すべく情報の提供と指導をする新就業会員研修を年度末に実施しています。

また、各職群集合研修・・・・市報等配布者と自転車関係者の研修を実施しています。

28年度実施した研修で会員接遇研修については別名おもてなし研修として、研修部会員が講師となり「我々高齢者が生活していく中で、目くばり、気くばり、思いやりをモットーとしたおもてなしがなくてはならない」と熱く訴え、参加者から好評を得ました。

さらに、副会長から「健康について」、安全管理委員長から「安全はすべてに優先する」をお話していただきました。

（菊池　佳次）

会員接遇研修会

研修部会員になって

昨年3月、研修部会長のお誘いに、1年間でよいですかとお聞きして、大丈夫との事で引き受けさせていただきました。これまでは紹介を受けた仕事をきちんと務め、ボランティア、班会議、総会に出席していれば良いと行動していました。

新入会員研修会に出席するうちに、とても大変なところへ入ってしまったなと今さらながら、自分の不勉強が身にしみました。

今後とも努力を重ねて関わっていきたいと思っています。

皆さんよろしくお願いします。

（吉本　多恵子）

接遇研修会の大切さ

昨年の9月6日と13日に開催した「会員接遇研修会」は、受講対象者の入会年月日と会員番号を事前にＳＣニュースに掲載し、参加を呼び掛けていたにも拘らず応募人数の少なさに驚かされました。班長さん方のご協力で参加人員を確保することができましたが、ＳＣニュースを見ていないのか、無関心なのか気がかりです。

私の入会当時は「会員接遇研修会」を会員は必ず受講しなければならないような半強制的な雰囲気がありましたが、今は皆様の主体性が重んじられ、現在に至っています。接遇に関しては、入会研修会で概要は触れていますが、実際就業をされ、体験したことなどを踏まえて改めて講義を受けることは大切なことだと思います。「会員接遇研修会」は私たち部会ばかりでなく、ＳＣの重要なイベントです。

本年も内容をより充実させて開催する予定です。会員の皆様の参加をお願いいたします。

（藤倉　厚生）

研修部会メンバー

事業推進委員会

事業推進部会、女性部会があります。

事業推進部会

事業推進部会の活動紹介

当部会は平成25年10月の組織改編で「事業開拓部会」と「就業対策部会」を統合し事業推進委員会の下部組織として誕生しました。現在7名のメンバーで運営され、8月を除き毎月定例会議を開催し、課題の解決に取り組んでおります。

部会運営要綱に規定されている所掌事項を要約すると次のようになっています。

一、就業の開拓

・新規の仕事の開拓
・現在の仕事の量的拡大
・自主事業（独自事業）の創出

二、就業対策、就業の推進

・適正就業の推進
・受注体制の確立
・就業の相談

これらの規定を前提とした部会活動に当たっては、毎年予算編成段階で、年間の活動計画及び課題解決スケジュールを策定し、効率的かつ効果的な部会運営に取り組んでいます。

平成28年の主な活動実績

① 28年4月就業及び29年4月就業の制限交代要員の公募、選考並びに関連就業規約の一部改正等の諸活動（1～3月及び10月～12月）
② 就業斡旋システム（就業面接マニュアル）の見直しと改善（10～11月）同システムの地域班長会議での説明（8月及び11月）
③ 公園、児童遊園維持管理の一部指定管理者制度移行に伴う就業グループの見直しと受注体制の確立（3～4月）
④ 植木班の繁忙期における受注体策の検討（5月）
⑤ 自転車関連（放置自転車・保管所・駐輪場）リーダー会議開催（9月）
⑥ 仕事別グループリーダーの位置付け及び活動費（連絡通信費）の支給基準の検討（2月～）
⑦ 就業相談会の実施（4～11月）

等々挙げられますが、肝心の当事業推進部会メンバーによる営業活動（顧客訪問）は体制的に不可能に近く、28年6月に立ち上げた「就業開拓推進チーム」を中心とした営業活動に期待しているところです。

（簾内　正一）

新米委員の思い

平成27年6月に事業推進部会委員の委嘱を受け、早や1年半が経過しました。

事業推進部会は毎月1回定例会議を開催し、できるだけ多くのメンバーが就業できるように知恵を絞りつつ討議しております。

シルバーであるが故の制限と年齢のため、必ずしもすべての会員の皆様に満足していただくことは難しいことが解りました。

先輩部会員の意見を拝聴しつつ、就業の場とチャンスを増やすには何が必要か考えておりますが、最も重要なのは、私も含め会員一人ひとりの仕事に対する意識、向上心、そしてそれぞれの現場でのコミュニケーションだと思っています。一緒に頑張りましょう。

（島村　則行）

事業推進部会メンバー

交代職種説明会

女性部会

女性部会の活動紹介

女性部会の活動を紹介いたします。

1、**リフォーム部**

①洋服の寸法直し、修理
②着物からの洋服仕立て
③学校の袋物（スクールバッグ、上履き入れ、コップ入れ）等
④和裁の寸法直し、仕立て

2、**華工房**

①リサイクルセンター内で販売するため古い着物、古布地等からの袋物作り
②編物、パッチワーク等
③市民向けの講習会（布ぞうり、編物等）

3、**家事援助**

①室内清掃、浴槽、トイレ、植木の水やり、草むしり

4、**生活支援**

①外の窓ガラス、網戸の清掃、家具の移動
②リビングサポート
③粗大ごみ搬出
④水まわり
⑤水道のパッキング交換

（横内　京子）

文化祭出展作品1

華工房に携わって思う

華工房は毎週土曜日に西原作業所で作品作りをしていましたが、昨年10月より東分庁舎の部屋に移動しました。

毎年3月に市民を対象に布ぞうりの講習会を開催しています。募集人数に限りがあるため、キャンセル待ちが出るほどの人気です。

布ぞうりは昔お米の収穫後、稲を干し黄金色になったワラを叩いて編み、外で履くものを作っていました。現在ワラは手に入りにくく、そこで古布や古い浴衣を使って編んでいます。とても履き心地がよく、足指全体の刺激にもなり健康にも良いと思います。

また、ゴミを減量することにつながります。ちなみに浴衣1枚で布ぞうり2足できます。

今年も3月に開催しますので是非ご参加下さい。

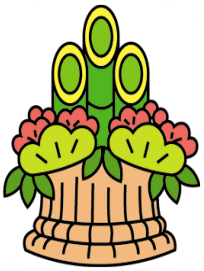
（藤井　郁子）

文化祭出展作品2

布ぞうり講習会

文化祭出展作品3

女性部会メンバー



ボランティア委員会

ボランティア委員会の活動紹介

日頃、会員の皆様にはボランティア活動に対してご理解、ご協力を賜り有難うございます。心より感謝いたしております。

平成28年のボランティア活動は、田無駅東側踏切見守り4回、市主催の統一美化キャンペーン（ごみゼロ運動）2回、地域合同（防犯）パトロール2回と計8回のボランティア活動を実施致しました。会員の皆様のご協力により無事に終了することができました事を厚く御礼申しあげます。（詳細は別表の通り）

当センターも、平成23年度に公益社団法人に移行し、ボランティア活動がより重要な位置付けとなりました。地域におけるボランティア活動は、市民からも大変評価されてきております。

平成29年も引き続き会員の皆様のご理解、ご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

（柳沢　進）

ボランティア委員として

春秋年2回の地域合同パトロール、ごみゼロ運動、年4回の田無駅踏切見守りボランティアに参加しています。

黄色いベストを着て、一人では恥ずかしい気もしますが皆で着ればかえって気持ちものってきます。時折かけてくださる「ご苦労さま」とか「頑張ってください」の言葉もうれしいものです。それぞれの活動において、終わった後にはさわやかな充足感が感じられ、これからも足腰を鍛えて参加していきたいと思います。

会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしています。

（森本　敏男）

地域合同パトロール出発式

ボランティア委員会メンバー

（別表）　平成 28 年ボランティア活動報告（1 月～12 月）

	行　　事	期　間	参加者	延人員
踏切見守り ボランティア	全国春の交通安全運動	4 月 6 日～15 日	48	150
	田無警察夏の交通安全運動	7 月 4 日～ 8 日	30	
	全国秋の交通安全運動	9 月 21 日～30 日	42	
	TOKYO 交通安全運動 キャンペーン	12 月 1 日～ 7 日	30	

	会　　場	月　日	参加者	延人員
地域合同 パトロール	あらやしき公園	4 月 29 日 午前	54	102
	田無庁舎市民広場	10 月 17 日 午後	48	

	主　　催	月　日	参加者	延人員
統一美化 キャンペーン	西東京市	5 月 28 日 午前	473	936
	高齢者クラブ	9 月 24 日 午前	463	

安全管理委員会

今年も無事故 元気が一番

はじめに

昨年暮れ、某テレビで

① 過去1年以内に転倒したことがある

② 歩く速度が遅くなったと思う

③ 杖を使用、使用したいと思う

④ 背中が丸くなってきた

⑤ 毎日薬を5種類以上服用している

に該当する高齢者は転倒してけがをする確率が高いとのこと。

当ＳＣ 28 年度上半期の傷害事故は6件発生、そのうち5件はつまずき転倒が原因です。

まさに転倒予防は高齢者喫緊の課題ではないでしょうか。

一、安全管理委員会は「安全はすべてに優先する」の基本理念のもと、就労会員の事故「ゼロ」を目標に掲げ今年も引き続き諸施策を計画推進して参ります。

⑴ 安全就業意識の啓発について

広く会員が参画する研修会、講習会、安全就業月間を設定し安全就業の高揚を図る

⑵安全就業規程などの順守、励行について

各業種への巡回パトロールを強化して、危険就業の是正、作業用具の点検・交換などを行い適正な就業を促進する。

⑶就業事故の防止について

◎交通事故防止ビデオの上映

◎転倒防止や自転車事故防止のチラシ作成配布

◎安全コラムを「シルバーニュース」に随時掲載

など機会あるごとに事故防止のＰＲを行い、会員への周知を図る

二、つまずき転倒防止のお願い

都内のシルバー傷害事故は毎日2件の割合で発生し、その大半はつまずき転倒の自損事故です。自分は大丈夫の過信は禁物、明日は我が身とならないよう、まずは自分で出来ること「足腰の筋力低下を防ぎ、体感バランスを保持すること」具体的には、ウォーキング、スクワット、片足立ち、就業前の短時間準備運動の実施等をして、運動不足の解消に努めることが肝要です。ぜひ実行して予防に努めてください。

おわりに

今年もみなさんが元気ハツラツ怪我なく就労なされますことを委員会一同祈念します。

そして「２０２０年の東京オリンピック」を西東京ＳＣ現役会員として活躍しながら迎えられるようにお互いに夢を抱き頑張っていこうではありませんか。

（小松　啓）

就業前の準備運動

私の今年の目標

年を重ねるにつれ、体力の衰えに気を付け病気および怪我に、特に転倒に注意して、仕事に就く前に準備体操をし、身体をほぐしてから仕事につくよう目標を立て、1年間全員が無事終われるよう頑張っていくつもりです。

（風見　浅男）

安全管理委員会メンバー

【安　全　標　語】　（転倒予防）

マイペース いつでも止まれる スピードで　（杉山　輝雄）

足と腰 きたえておこう 転倒に　（加藤　友之）

急ぎ足 いらだつこころが 事故をよぶ　（重澤　正晴）

市民まつり　パレード・女性部会ブース等で参加

昨年11月12日・13日に行われた「西東京市民まつり」は、両日とも好天に恵まれ、大勢の来場者で賑わいました。当センターから約150名の会員が、このまつりの運営に参加しました。

出店ブース（テント2張り）では、女性部会の手作り作品販売と入会相談会が行われ、会場周辺では駐輪場の案内整理、道路交通の安全整理、ごみの分別などに会員が活躍しました。

また、パレードには30名の会員が参加し、隊列ごとに揃いのユニホームを着て、ひばりヶ丘駅から会場のいこいの森公園まで行進しました。

市民まつりパレード

【職場紹介】学童交通擁護

「見せる学童交通擁護」のススメ

○「雨の日も、風の日も、暑い日も、寒い日も見守ってくれてありがとう」

○「最後のひとりまで待っていてくれてありがとう」

○「学校が代わっても交通擁護をするときは、その学校の安全を守って元気でがんばってください」‥‥等々

一昨年４月、本町小学校から向台小学校へ配置替えの際、教職員諸先生方及び学童交通擁護員先輩達からの「寄せ書き」とともに新４年生からの「お別れ文集」に書かれていた、心のこもった文集の代表三篇です。

私は、本町小学校交通擁護の仕事は、５ケ月間しかできませんでしたが、４２名の児童からの文集を感激しながら何回も何回も読み返しました。そして、本町小学校での貴重な体験を、向台小学校に代わっても「交通擁護」の仕事に生かし、より一層努力精進し、学校関係者、児童、地域住民から信頼される「学童交通擁護員」を目標に頑張ろうと登下校時の児童の交通安全・事故防止に取り組んでおります。

「学童交通擁護員」の制度は、昭和３４年に東京都が通学する児童を交通事故から守るため、愛称「緑のおばさん」として、小学校の児童の通学における安全確保に当たる都職員が、最初であるとされ、全国に広まりました。その後６１年に高齢者雇用安定法の法制化に伴い、各都道府県市区町村に、「シルバー人材センター」が設置され、各自治体は、同センターに「交通擁護員の委託」を求め運用されているのが現況です。

向台小学校では、児童の通学路は３コースのため指定配置交差点は２か所です。私の担当している交差点は、向台中央通りと向南中央通りの交わる信号機がない三差路です。登校時は、スクールゾーン規制中にもかかわらず通行許可書を掲出していない違反車両とさらに通勤通学の自転車も多く、これらの交通整理をせざるを得ない状況です。整然と「黄色の『横断中』の旗」を差し出し、旗振りをして登校時には「横断歩道を渡ろう」と誘導し、「お早う」「行ってらっしゃい」下校時には「お帰り」「さようなら」等の挨拶・声掛けを行い「出会い・ふれあい・つながり」を大切にして責任時間帯を陰日向なく「児童の命」にかかわる自動車等から通学路の交通安全・事故防止のために、学童の明るい笑顔に喜びを感じながら交通擁護員を継続就業中です。アポはいりません、どうぞ遠慮なく見に来ていただきご批評ください。

（柳沢２班　小原純雄）

学童交通擁護

ＡＥＤ講習の実施

西東京消防署の指導員による28年のＡＥＤ講習会を、当センター事業運営室で７月25日・27日、11月７日・９日の４回、47名の会員が参加して実施しました。参加者は、心肺蘇生やＡＥＤの使い方などの救命講習を熱心に受講していました。

声（こえ）

―あたりまえの美しさ―

その昔「あたりまえ事」が今はあまり見うけられず、昔の「あたりまえ」に感謝、感激！

学生時代、登山等で多く利用した想い出のJR中央線で久しぶりに諏訪に出向きました。車中では近くには大菩薩、奥秩父、八ヶ岳連峰、遠くには、北、南アルプスの峰々に我が青春の思いがよみがえります。諏訪温泉一泊、星空の素晴らしい一夜を過ごし、翌日、御柱で有名な下諏訪大社に参拝させていただきました。多くの観光客がおりましたが気になる事がありました。いい年配の方が御社に参拝される時、帽子をかぶったままでの方が多く見うけられます。又、参道において神の道、参拝者の道がある事を教えてやってください。

それが名門神社の誇りです。それが出来ない方には参拝を拒否するぐらいの……多少オーバーかな？　そんな気持ちのまま下諏訪駅へ向かっていました。すると反対側の歩道の中学生らしき5、6人が帽子をぬいで「こんにちは」と言ってくれました。一瞬とまどいました。又、しばらく行くと生徒と先生とおぼしき方が同じことがあり、参拝時のいやな気持ちが飛んでしまい、とてもとてもさわやかな気分になり楽しい旅となりました。ありがとう！

田無町１班　井上将人

おしゃれをしよう

ボケ防止のひとつに「おしゃれをしよう」という文言がある。おしゃれをするのは、外に出る、人に会うなどのためである。外に出れば歩き、人に会えばおしゃべりをする。身体を動かし、脳を刺激させ非常に健康的である。

故三国連太郎氏の言によると「俳優が若く見られるのは、いつも見られているという意識があるからだ」という。おしゃれな身づくろいで、颯爽と歩くから若く見えるのだそうである。おしゃれをするのは、何も流行に走ることではなく、華美な衣服をまとうことではなく、清潔で活動的なものを身にまとえばよいのである。

歳とともに黒っぽい衣服を着る人（特に男性）が多いが夜道では危険である。もっと明るい衣服を着るように心がけてはどうだろう。

シルバーの仕事は人と接する機会が多い「おしゃれ」をし、「人に見られている」という意識をもっと持つべきではないでしょうか。

田無町２班　河村　譲

踏切見守りボランティア

昨年４回目となる踏切見守りは、ＴＯＫＹＯ交通安全運動キャンペーン実施中の12月１日から７日の平日５日間、30名の会員が参加して実施されました。引継ぎ場所の田無駅交番前で渡邊会長、柳沢委員長が活動される会員を激励されました。

参加された会員の皆さん、お疲れさまでした。

五行歌

一、元旦に
熟れし柿の
かげ残す
連理の枝の
月日かな

一、単座して
己と向き合い
無事、祈る
喜怒哀楽、一年を
初日（しょにち）の朝に

一、葛紅葉の前に
あなたの立ち姿
おさえた華は
もみじの彩（いろ）も
うすれて舞い散る

（南町　平山　紀美子）

第４回地域班長会議の開催

日時：平成29年2月6日（月）14～16時
場所：センター事業運営室
　詳細は、追ってご案内します

東京マラソンのボランティア募集

日時　：　２９年２月２６日（日）
場所　：　未定
内容　：　ごみの分別廃棄
　　観客整理ほか
締切日：２９年１月２５日（水）
活動を希望される方は
事務局までご連絡ください

サークル掲示板

歩く会
第121回　２月４日（土）
若手文士が集まった阿佐ヶ谷・荻窪界隈を歩く
武蔵境駅 中央改札口付近
出発時間 ９時
第122回　３月４日（土）
江戸のリゾート地 江の島めぐり
西武新宿線 田無駅改札口付近
出発時間 ８時
※ 問合せは ４６６-３７３７
大沢リーダーまで

カラオケＳＫＡ（おあしす）
＊入会希望者は ４６１-３９４６
上松リーダーまで

碁遊会（ルピナス）
毎週火曜日９時～12時
（第４は休み）
１月17・31日
２月７・14・21日
３月７・14日
※ 問合せは ０８０-８８６８-３９２１
佐藤会長まで

配分金の振込み日は

12月就業分　１月16日（月）
１月就業分　２月15日（水）
２月就業分　３月15日（水）

事業実施状況

平成２８年10月分	受託件数	就業実人員	契約金額 合計	契約金額 比率	契約金額 前年同月比（%）	就業率（%）	
公共事業	51		24,726,778	55.3	93.1	男	74.7
民間事業等	550		19,977,157	44.7	97.8	女	70.8
合　計	601	886	44,703,935	100.0	95.1	計	73.3

平成２８年11月分	受託件数	就業実人員	契約金額 合計	契約金額 比率	契約金額 前年同月比（%）	就業率（%）	
公共事業	51		25,285,477	53.1	98.7	男	72.6
民間事業等	527		22,334,640	46.9	99.1	女	72.0
合　計	578	883	47,620,117	100.0	98.9	計	72.4

会員総数

合計　八〇七名
女性　四一八名
男性　一、二二五名
（12月21日現在）

写真　左より
後列：
　林田主任、井砂主任、鈴木さん、本橋主事
前列：山田次長、村野局長、下田次長

事務局一同

今年もよろしくお願いいたします

当面の行事予定表

行　事	開　催　日
定例理事会	1月25日(水)、2月24日(金)
交代要員面接	1月26日(木)～31日(火)
第4回班長会議	2月6日(月)
入会説明会	2月13日(月)、3月13日(月)
布ぞうり講習会	3月11日(土)・18日(土)
就業相談会	3月27日(月)［1・2月休み］
会員接遇研修会	2月中に開催

布ぞうりを作りましょう！　参加ご希望の方へ

期日　3月11日(土)・18日(土)
　午前10時～午後4時
場所　エコプラザ西東京
　多目的スペース
材料　木綿地（ゆかた、布団布、シーツ）等
　ゆかたですと、ほどいて1枚で2足出来ます
持ち物　洋裁道具（針・木綿糸・はさみ・洗濯バサミ4～5個・ものさし30㎝・目玉クリップ2～3個・ゴム通し・目打ち）
　お弁当、飲み物は、各自持参

申込方法、定員等は、2月1日発行の西東京市広報に掲載されます。
（女性部会）

みんなのパソコン教室

＊無料体験講座＊

これからパソコンを始めてみようと考えている方向けの体験講座です。
一度パソコンを使用してみませんか。シルバー会員の講師が「やさしく、ゆっくり、親切」そして「楽しく」手ほどきします。

対象者　初めてパソコンをさわる方
　　パソコン教室の雰囲気を見たい方
内容　　マウス操作
　　入力方法の手ほどき
　　インターネット体験
開催日　2月2日午後13時00分～16時
　　3月2日午後13時00分～16時
場所　　シルバー人材センター東伏見教室
　　東伏見6-1-36（東伏見小学校西門入る）
受講料　無料
問合せ先　西東京市シルバー人材センター
　　☎０４２－４２５－６６１１

申込みは往復ハガキに、講座名（無料体験講座）、開催日、住所、氏名、電話番号を記入し、下記まで。
■宛先　〒202-0021　西東京市東伏見6-1-36
西東京市シルバー人材センター・パソコン教室

入会説明会

2月13日（月）13時30分から
3月13日（月）13時30分から
シルバー人材センター会議室で開催
※　予約制

お知り合いの方にどうぞお薦めください。
会員増を現会員共通課題として取り組みましょう。

編集後記

会員の皆さんには、健やかに新年をお迎えのことと存じます。
丸山浩一名誉会長はじめ、多くの会員の皆さんからご執筆いただき新年号を発行することが出来ましたことを厚くお礼申し上げます。
今回の特集は、委員会・部会の活動紹介を掲載しました。なかでも、重点課題である会員増強と就業開拓に繋げていくための活動では、どの会も大変ご苦労されています。今年は、会員皆さんのご理解とお力が必要です。全員が力を合わせ、飛翔の1年にしたいものです。
（広報部会）